



大和電機株式会社

事業テーマ

航空機産業の対障害性に寄与する アナログ式モータの新開発について

【事業類型】一般型

【対象類型】革新的サービス



●本事業への取組みの経緯・目的

現在、航空機産業・航空機に使用されているいくつかのモータについては、アマチュアモータと言われるものが主要部品の一部として採用されています。

これはその特性上、雷や電磁気の影響で計器類の故障が発生した場合に対処しやすい事を背景としています。

当社は、結合部分にヒュージング溶接を用いているアマチュアモータを製造していますが、ヒュージング溶接工程を外注に頼っており、納入先からは、増産に伴う信頼性・品質確保、向上を図るため、内製化を強く望まれていました。

●実施内容

ヒュージングマシン、総合試験機及びリード線カッターの導入により、納入先から、信頼性・品質向上のために自社内での作業を強く望まれていたヒュージング溶接工程の内製化及び検査工程の一元化を図りました。



事業実施の成果

ヒュージング設備の導入によりヒュージング溶接の社内加工・管理に移行し、これにより、品質向上と不良低減、社内コストの低減を図ることができました。

なお、総合試験機の導入により検査工程の一元化、生産性の向上と要求納期の確保(リードタイム短縮)ができました。

また、リード線カッターの導入により、製造原価低減と残業時間の低減を図ることができました。

加えて、残業時間の減少により有給休暇取得が進むなど働き方改革の推進にも貢献できています。

今後の展望

航空機産業界は、旅客機がアジア新興国を中心に、輸送人員の増加に伴う需要増が続くうえ、現存機(約2万機)の更新も必要なため、今後20年間の新規建造需要は3万機以上、50兆円規模を上回ると予想されています。ボーイング社、エアバス社の受注数は過去最高を記録し、8~9年分の受注残を抱えています。

また、国内航空機メーカーの旅客機市場への参入も見込まれています。

弊社としても、本設備の導入が現取引先のみならず、航空機、宇宙事業や、アマチュアモータの試作開発に力をいれている企業への強烈的なアピールとなるものと期待しております。



社長から一言



代表取締役社長 熊田 雅弘

大和電機が目指すもの。

大和電機は「巻線技能とモーター技術により、基幹産業の下支えとなり、産業の発展に貢献する。」を理念として経営しております。

あらゆる産業に使われている、モーターの可能性と未来へつなぐ産業をバックアップするという社会的役割と、社員の幸せ、地域貢献について真剣に取り組んでおります。

今回の補助事業もそうですが、ニッチでありながら、必要不可欠な業界のトップリーダーになるよう、様々な取り組みを行っていきます。

モーターに関する事であれば、修理、点検、小ロット生産、試作開発など、どんな事でも先ずはご相談ください。

企業データ

主な事業・業種	電機機械器具製造業（モートルの製造）
得意分野	—
所在地	本社・事業実施場所： 〒270-1137 千葉県我孫子市岡発戸863-1
TEL	本社・事業実施場所：04-7179-7511
FAX	本社・事業実施場所：04-7183-9600
設立	平成8年4月19日
代表者	代表取締役 熊田 雅弘
従業員数	46名
資本金	1,000万円
売上高	3億6,500万円（平成31年度）
URL	—
Email	—